## 合理的配慮の提供事例のアンケート集計結果



委員名簿 番号	回答者	あてはまるも の全てに チェックをつ けてくださ い。	ご自身やご自身のご家族が受けた ことがある合理的配慮の内容を教 えてください。	実際受けた合理的配慮で「これは 特に助かった」というものがあれば 教えてください。	「あったらいいな」と思う合理的配 慮があれば教えてください。	障がいのある人と接し たことはありますか? (業務上でもプライベー トでも構いません)	具体的な内容を教えて ください。	その障がいのある人に接すると き、どのような工夫をしましたか?	その障がいのある人に 接するとき、難しいと感 じましたか?	どのようなことが難しいと感じま したか?	障がいのある人への配慮につい て、知っておきたいことを教えてく ださい。	所属する組織での合理的配慮の取 組みを教えてください。
4	. 田村	障がいのある 当事者・家族 以外	-	-	-	はい	・足に障がいのある人 が来庁された。	・職員が貸し出し用車いすを駐車場まで運び、対応した。	いいえ	-	_	<ul><li>・車いすの貸し出し</li><li>・耳マークの掲示</li><li>・筆談ボードの設置</li><li>・点字ブロックの整備</li><li>・スローブの設置</li></ul>
6	岩崎	障がいのある 当事者・家族 以外	-	-	-	latu	・難病や小児慢性特定 疾患の患者、家族の相 談対応や申請の対応を 行っている。	・必要書類の説明文字は字のポイントを12ポイント以上にする。 ・わかりやすく大きな声で説明する。 ・自請ができいていなければ訪問や電話で連絡する、書類を送付する。 ・医療保険の確認時、マイナポータルの確認についても操作を一緒にする。	いいえ	-	_	・職員の名札や面接室のカレンダー の文字を黒地に白文字にしている。
9	富岡	障がいのある 人当事者	-	-	・飲食店での点字メニューの充実	-	-	-	-	-	_	・会議の時に手話通訳者に参加してもらう。 ・視覚障がいのある人はヘルパーによる代筆・代読をしてもらう。
12	養毛	障がいのある 人当事者 障がいのある 人の家族	・息子がヤドリギワークス(B型)で 就労しているが、何かあればLINE で当事者にも私にもよく気遣ってく ださっている。	・当事者が仕事を辞めたくなった際 に、モチベーションが上がるような 具体的な提案をしてくださった。	・災害時にゆとりある静かなスペー スで避難できること。	( <b>a</b> tu)	になった。 ・ボランティア活動で聴 覚障碍者や視覚障碍者	・心的障碍者の息子には、体調をみて無理ない範囲で社会参加するよう励ましている。 ・心的障碍のある従姉妹の悩みを、本人の気持ちを否定しないように聴く。 ・脚の悪い母は耳も遠く、耳元でゆっくり話さないとコミュニケーションが難しくなった。障碍者手帳の有無に関わらず高齢になると皆、配慮が必要になると思う。	はい	・心的障碍はひとりひとり症状が違うので、個人に合わせた配慮が必要になること。 ・車椅子を押す際、小柄な私では坂道などは難しい。 ・かつて要約筆記サークルで活動をしていたが、瞬時に必要な情報を提供することの難しさを痛感した。反面、避難訓練時には要約筆記が聴覚障碍者のみならず全ての人に役立つということも実感した。	偏見があると思う。「心的障碍者は 怖い」という先入観を抱かずに接し てほしい。 ・付き添いではなく、当事者に向け	・機関紙「みんなねっと」の読み合わせ等をして最新情報を学習している。 ・毎月、家族SSTを開催し当事者への対応等を話し合い、学んでいる。・阪神地区精神保健福祉研修会にて要約筆記(社協によるボランティア派遣)を導入し、好評だった。
13	嶋田	障がいのある 当事者・家族 以外	-	-	-	はい	・友人の家族に知的障 がいの人がいる。	・ゆっくり分かりやすい言葉で話を した。	いいえ	-	・何の障がいがあるか、外見ではわかりにくい方への配慮の仕方(精神障がいなど)	・障がいのある人との接し方等の研修会を開催している。
18	大浦	障がいのある 当事者・家族 以外	-		-	( <b>a</b> tu)	・障がいのある人の就 労相談を行っている。	・具体的にわかりやすい言葉で話をする。 ・相談しやすい環境や雰囲気を作る。 ・手順を箇条書きにするなど、見える化して説明した。		・障がいの特性によって得意・不得意があるので、その人に合わせて対応する必要があるため難しい。 ・ご本人に伝えるとき、理解を得るための工夫や方法が多岐にわたり苦労する。 ・雇用先に当事者の特性を理解してもらうこと。	_	・障がい種別や適性によって、働く環境や業務内容に配慮している。 ・法人内で、それぞれの障がいについて研修を実施している。 ・入り口にスローブ付けパリアフリーに努めている。
19	三芳	障がいのある 当事者・家族 以外	-	-	<del>-</del>	lätv	・業務として障がい相 談を行っている。	・筆談ボード、手短にわかりやすく、 必要があれば紙に書いて伝える。	はい	・人それぞれで特性が違うため、その人に合った対応が必要なこと。	-	<ul><li>・筆談ボードを用意している。</li><li>・名札を濃い紺色に白地印字にしている。</li></ul>